

## 新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（平成30年度中間）

## 1 支援の内容及び効果等（1）

## 評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の提案内容等
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の提案内容等
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の提案内容等
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の提案内容等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの地活協認知度の低迷を受け、今年度の企画提案で地域情報の広報支援を積極的に行っていることは大いに評価できる。広報活動支援を通じて、新たな地域活動の担い手の発掘支援にも注力いただきたい。</li> <li>・各構成団体の役員改選が行われた中で、新たな地域役員が地域活動を円滑に進められるような積極的支援を行っていることは評価できる。現在の担い手の負担を軽減するためにも新たな担い手の発掘への支援に注力いただきたい。</li> <li>・統計資料を活用した地域課題の分析を進め、地域別支援計画を作成し支援を進めていることは評価できる。これまでの地域との関係性を強みに、地域自らが地域課題に気付き、運営委員会等で協議していくことができるような支援に期待する。</li> <li>・運営委員会での協議内容の周知は、地活協の認定要件である「自律性・民主性・透明性」の継続確保として重要であるため、これまで以上に議事録の公開の必要性を進めていただきたい。</li> </ul>

## 2 支援の内容及び効果等（2）

## 評価項目

- (1) 自由提案による地域支援の提案内容等
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる提案内容等
- (2-2) フォロー(バックアップ)体制等にかかる提案内容等
- (3) 区のマネジメントに対応した取組にかかる提案内容等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期末評価時には自由提案である「22 地域別支援計画」の進捗についてフィードバックしていただきたい。</li> <li>・区長との情報共有の場を積極的に持つ等、受託者が持つ地域情報を迅速にフィードバックし、支援の方向性を協議する姿勢は評価できる。</li> <li>・定期的な会合を行うことで、日頃より区と連携が取れており、区の意向を理解した上で支援を進めていることは評価できる。</li> </ul>

## 3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等（5つ以内）

## 評価項目

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる提案内容等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>多世代交流が地域単位で取り組んでいけるような支援を進めていることは評価できる。今後も区運営方針に基づいた地域支援をより進めていただきたい。</li> </ul>

## 4 総合評価【全体】

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>成熟度に合わせた支援を進めるため、「22 地域別支援計画」に基づいた支援を進めていることは評価できる。支援を進める中で、「地域カルテ」の更新も区と連携して進めていただきたい。</li> <li>継続的な地域活動のための「自主財源の確保」、持続力のある地域活動と誰もが参加・参画できる機会の確保のための「つながりの拡充」、活動を進めるためのプロセスを可視化するための「民主的な組織運営」は、地活協がさらに自律化するための重要事項であり、市政改革プラン 2.0 を意識した支援に注力いただきたい。</li> </ul>

(評価基準)

S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。

A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。

B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。

C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。